



世界屈指の
ネットワークオペレーターが
最新のセキュリティを語る

JPAAWG 1st General Meeting

併催：第18回迷惑メール対策カンファレンス
2018年11月8日赤坂インターシティカンファレンス 4F the AIR

開催報告書

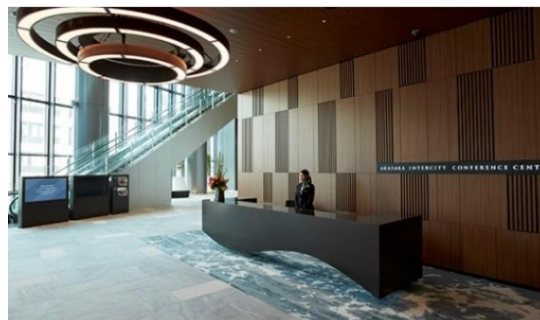
2018年11月30日

目次

1.	開催概要	p2
2.	運営事務局	p3
3.	参加登録者・来場者数	p3
4.	ご協賛企業	p3
5.	当日配布アンケート集計結果	p4
6.	プログラム	p12
7.	プログラム詳細	p13
8.	制作物	p18
9.	会場の様子	p19
10.	メディア	p20

1. 開催概要

名 称	JPAAWG 1st General Meeting 併催：迷惑メール対策カンファレンス
日 時	2018 年 11 月 8 日（木） 9 時 30 分～18 時 30 分
主 催	JPAAWG 運営事務局 一般財団法人インターネット協会（迷惑メール対策カンファレンス）
後 援	（第 18 回迷惑メール対策カンファレンス） 総務省 警察庁 独立行政法人 情報処理推進機構（IPA） 一般社団法人 テレコムサービス協会（TELESA） 一般社団法人 電気通信事業者協会（TCA） 一般社団法人 日本インターネットプロバイダー協会（JAIPA） 一般財団法人 日本情報経済社会推進協会（JIPDEC） 一般財団法人 日本データ通信協会（JADAC） 一般社団法人 日本ネットワークインフォメーションセンター（JPNIC） 日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA） 迷惑メール対策推進協議会(ASPC) Internet Society Japan Chapter（ISOC-JP） 一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター（JPCERT/CC） WIDE プロジェクト（WIDE）
対 象 者	通信事業者のセキュリティ担当、電子メールサービス担当、メール配信業者、クラウド・ホスティングサービス提供者などのエンジニア・マネージャー
参加費用	無料
会 場	赤坂インターシティコンファレンス 4F the AIR 107-0052 東京都港区赤坂 1-8-1 赤坂インターシティ AIR 3F・4F 銀座線・南北線「溜池山王駅」/ 千代田線・丸ノ内線「国会議事堂前駅」直結 https://aicc.tokyo/access/
お問合せ先	JPAAWG 1st General Meeting 運営事務局 株式会社イーサイド内 email: jpaawg-office@e-side.co.jp



2. 運営事務局

リーダー

櫻庭 秀次

(株式会社インターネットイニシアティブ、迷惑メール対策協議会技術
ワーキンググループ主査、迷惑メール対策委員会委員長)

メンバー

安藤 一憲 (株式会社ブロードバンドセキュリティ)

伊藤 美佳 (VadeSecure 株式会社)

加瀬 正樹 (株式会社 TwoFive)

北川 直哉 (東京農工大学)

北崎 恵凡 (ソフトバンク株式会社)

末政 延浩 (株式会社 TwoFive)

3. 参加登録者・来場者

会議事前登録者数

先行受付：217 名

一般受付：300 名

合計：517 名

懇親会事前登録者

事前登録：62 名

会議当日来場者

先行受付：160 名

一般受付：226 名

当日登録：17 名

PRESS：8 名

合計：411 名

懇親会当日来場者

※特別入場者、事務局関係者含まず

事前登録：41 名

チケット利用：36 名

合計：77 名

会議事前登録者来場比率 75%

懇親会事前登録者来場比率 66%

4. ご協賛企業

プラチナスポンサー

株式会社ブロードバンドセキュリティ (コーヒーブレイクスポンサー)

株式会社 TwoFive (コーヒーブレイクスポンサー)

株式会社インターネットイニシアティブ (コーヒーブレイクスポンサー)

Vade Secure 株式会社

Proofpoint, Inc. (Cloudmark)

ゴールドスポンサー

一般財団法人インターネット協会

シルバースポンサー

株式会社クオリティア

OX Dovecot 株式会社

ソフトバンク株式会社

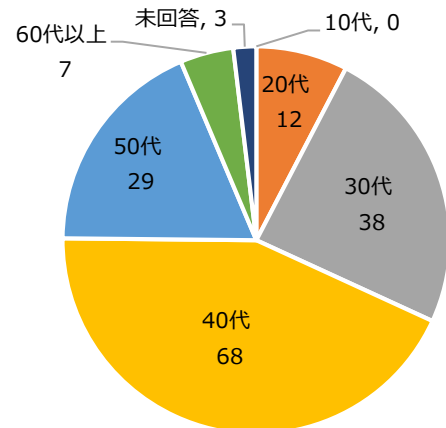
スキャリティ・ジャパン株式会社

5. 当日配布アンケート集計結果

回答数 当日来場者 : 403 名 アンケート回答数 : 157 名 回答率 : 39%

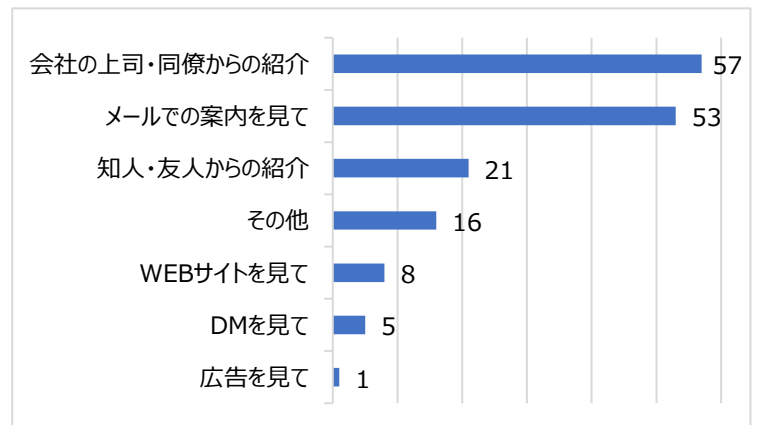
Q1. あなたの年代を教えてください

10代	0
20代	12
30代	38
40代	68
50代	29
60代以上	7
未回答	3
計	157



Q2. 今回のイベントをどのようにして知りましたか（複数回答）

メールでの案内を見て	53
WEB サイトを見て	8
広告を見て	1
会社の上司・同僚からの紹介	57
知人・友人からの紹介	21
DMを見て	5
その他	16
計	161



回答コメント

メールでの案内を見て：

- ・JANOG（4件）
- ・インプレス（3件）
- ・JAIPA（2件）
- ・TwoFive（2件）
- ・IIJ（2件）
- ・JPAAWG（2件）
- ・IT Leaders（2件）
- ・日経 TECH（2件）
- ・JPCERT/CC
- ・Vade Secure
- ・IPA
- ・Think IT
- ・IIN
- ・dnsops
- ・M3AAWG

WEB サイトを見て：

- ・Twitter（4件）
- ・Facebook
- ・JNSA

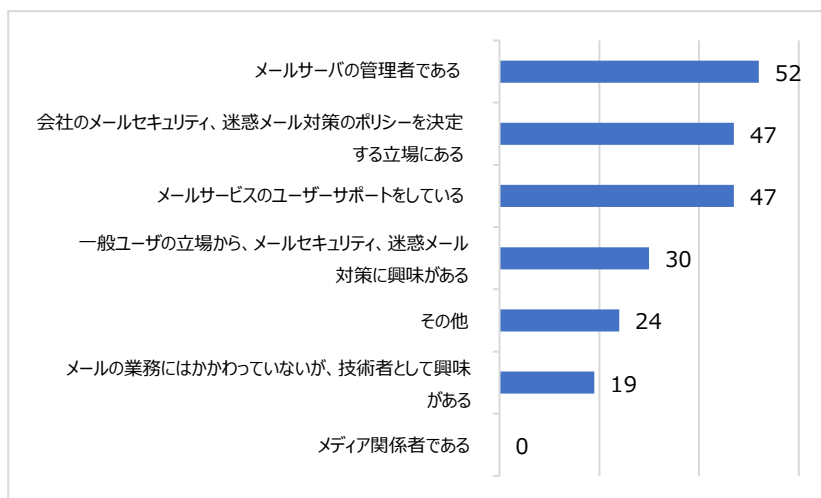
その他：

- ・TwoFive からの紹介（3件）
- ・サポートベンダーからの案内（2件）
- ・IIJ からの紹介
- ・Japanese Post-M3AAWG meet-up
- ・パートナー企業からの案内
- ・取引先からの案内
- ・加瀬様からの招待

Q3. あなたはメールセキュリティ、迷惑メール対策にどのように関わっていますか？
(複数回答)

メールサーバの管理者である	52
会社のメールセキュリティ、迷惑メール対策のポリシーを決定する立場にある	47
メールサービスのユーザーサポートをしている	47
メールの業務にはかかわっていないが、技術者として興味がある	19
一般ユーザの立場から、メールセキュリティ、迷惑メール対策に興味がある	30
メディア関係者である	0
その他	24

計 219



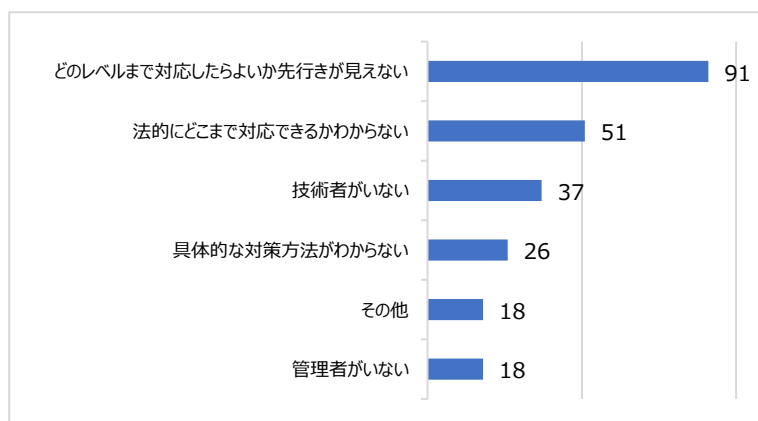
「その他」選択者コメント

- ・メールセキュリティサービス制作、企画（3件）
- ・メールサービス企画・開発・販売（3件）
- ・インテグレーター
- ・コンサル
- ・関連ソフトウェア開発
- ・ネットワーク運用者として
- ・製品開発・研究
- ・ネットワークインフラの技術者としてセキュリティ対策と関わり
- ・メールセキュリティサービス提供（3件）
- ・SOC 事業者（2件）
- ・IT サービス・ソリューション
- ・会社のセキュリティポリシーを運用する立場
- ・メールセキュリティの普及
- ・教育担当
- ・社内セキュリティ担当者

Q4. 迷惑メール・メールセキュリティに関する課題を教えてください（複数回答）

技術者がいない	37
管理者がいない	18
具体的な対策方法がわからない	26
どのレベルまで対応したらよいか先行きが見えない	91
法的にどこまで対応できるかわからない	51
その他	18

計 241



「その他」選択者コメント

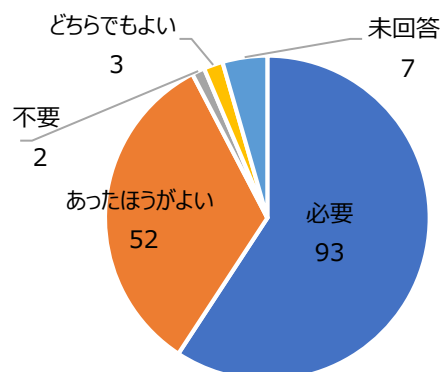
- ・ユーザへの啓蒙、意識（2件）
- ・すぐに陳腐化する。
- ・コスト
- ・いたちごっことなっている。
- ・DMARC の Reject 導入
- ・所管の法人への理解を得られるようにしたい。
- ・ユーザ教育の抜本策を探している。
- ・全社的なルール
- ・ISP との連携方法がわからない。
- ・DMARC の普及率が低い

- ・ 情報更新
- ・ 最新の動向を知らない。
- ・ 運用負荷が大きい。
- ・ 市販の H/W、S/W の導入のみを行っており、迷惑メールに対して対策がおざなりで魂がこもっていない。
- ・ SMTP プロトコルに何か変更を加えないと抜本的な対策にならないのでは？
- ・ 人的リソースが足りない。
- ・ 偽メール対策をしたい。

Q5. 迷惑メールに関して、下記項目のそれぞれの必要性をどのようにお考えですか？

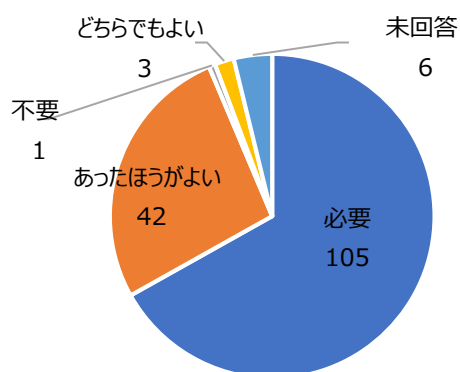
技術者教育（研修会など）

必要	93
あったほうがよい	52
不要	2
どちらでもよい	3
未回答	7
計	157



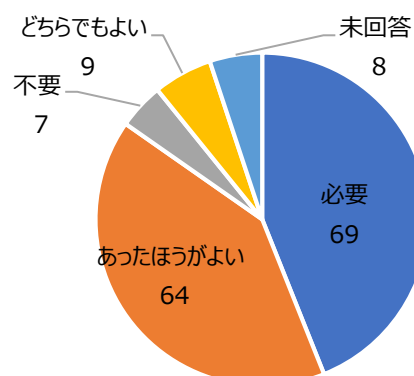
技術情報（マニュアルなど）

必要	105
あったほうがよい	42
不要	1
どちらでもよい	3
未回答	6
計	157



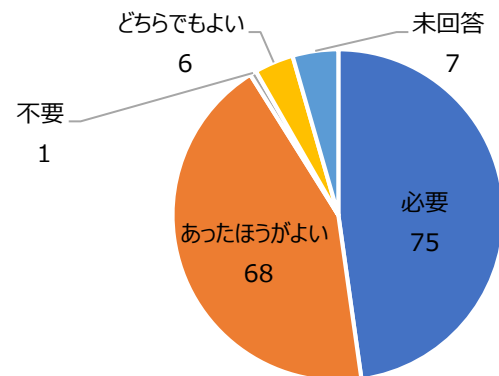
利用者教育（セミナーなど）

必要	69
あったほうがよい	64
不要	7
どちらでもよい	9
未回答	8
計	157



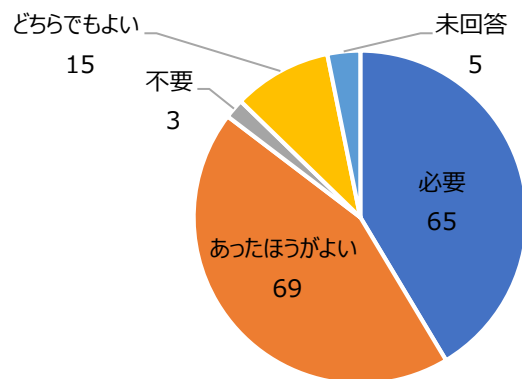
利用者啓発資料

必要	75
あったほうがよい	68
不要	1
どちらでもよい	6
未回答	7
計	157



法制度改革

必要	65
あったほうがよい	69
不要	3
どちらでもよい	15
未回答	5
計	157



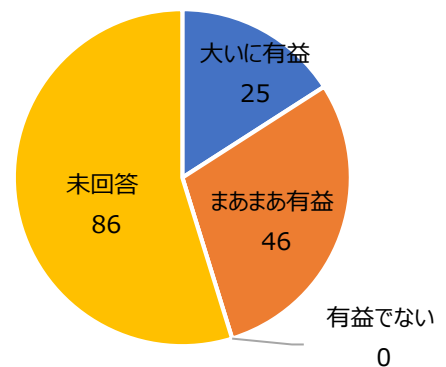
その他

- ・危機感
- ・受信側 DMARC の実装をお願いします。

Q6. 今回の各テーマは、あなたにとって有益でしたか？セッションの評価をご記入ください。
(聴講されたもののみお答えください)

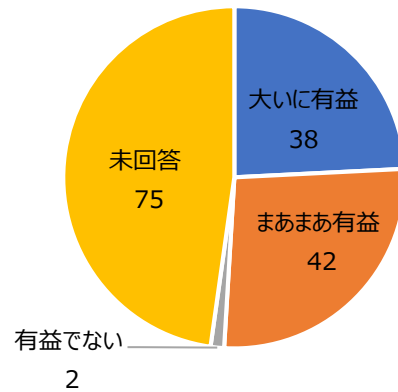
A1 <オープニング>

大いに有益	25
まあまあ有益	46
有益でない	0
未回答	86
計	157



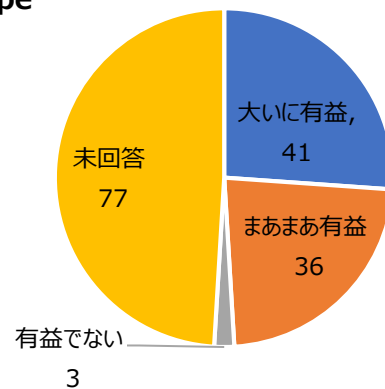
A2 <Keynote 1> Identity and Data Protect

大いに有益	38
まあまあ有益	42
有益でない	2
未回答	75
計	157



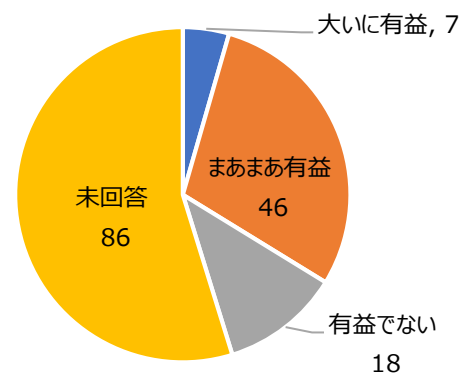
A3 <Keynote 2> Global Threat Intelligence Landscape

大いに有益	41
まあまあ有益	36
有益でない	3
未回答	77
計	157



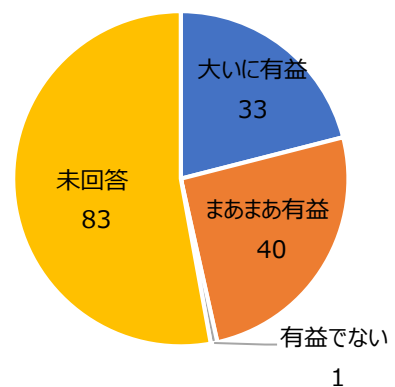
A4-1 迷惑メール対策推進協議会 10 周年記念講演「ネット社会は成熟するのか？」

大いに有益	7
まあまあ有益	46
有益でない	18
未回答	86
計	157



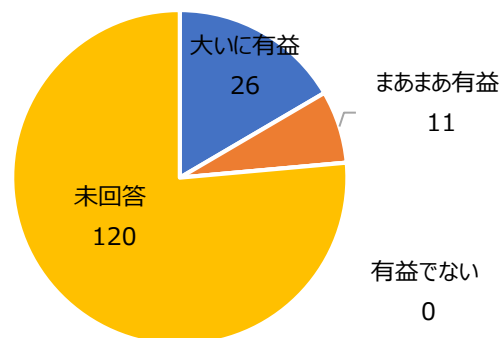
A4-2 M3AAWG Best Common Practice と日本国内メール配信業者の取り組み

大いに有益	33
まあまあ有益	40
有益でない	1
未回答	83
計	157



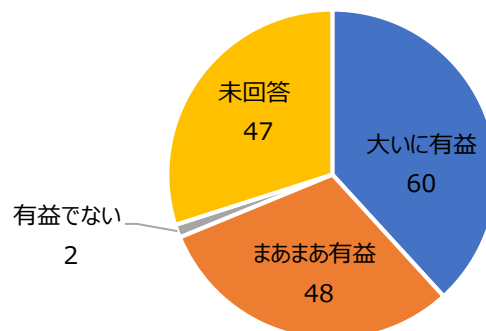
B-4 DMARC Update

大いに有益	26
まあまあ有益	11
有益でない	0
未回答	120
計	157



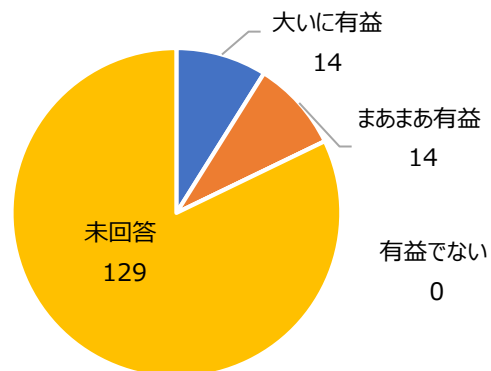
A5 ビジネスメール詐欺の事例と手口～ あらゆる国内企業・組織が攻撃対象となる状況に ～

大いに有益	60
まあまあ有益	48
有益でない	2
未回答	47
計	157



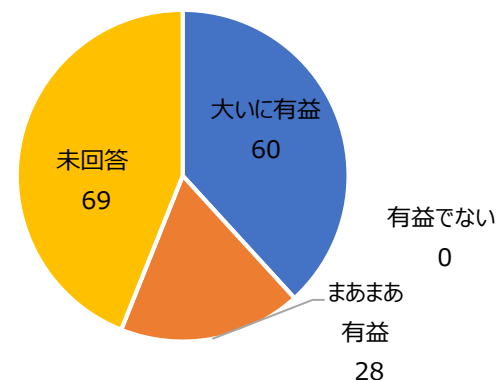
B5 LINE における Security/不正対策への取り組み

大いに有益	14
まあまあ有益	14
有益でない	0
未回答	129
計	157



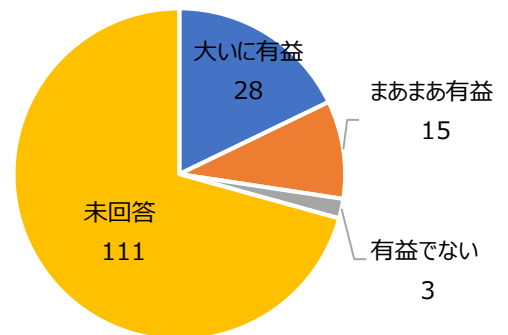
A6 送信ドメイン認証技術・DMARC と DMARC レポート活用について

大いに有益	60
まあまあ有益	28
有益でない	0
未回答	69
計	157



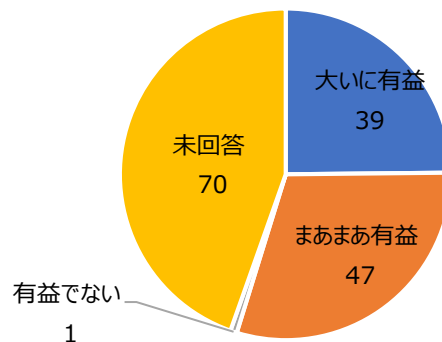
B6 どうやって迷惑メールを送り、受け取らせるか～ クラウドサービスを悪用する方法と対策する方法 ～

大いに有益	28
まあまあ有益	15
有益でない	3
未回答	111
計	157



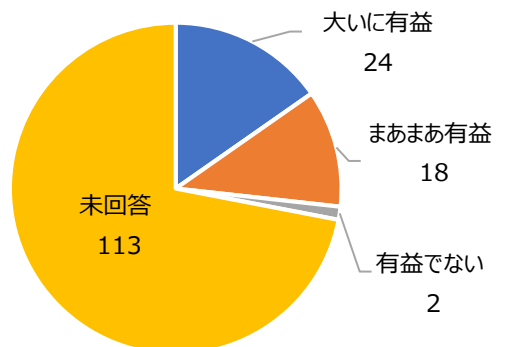
A7 サイバー犯罪の現状と警察の取組について

大いに有益	39
まあまあ有益	47
有益でない	1
未回答	70
計	157



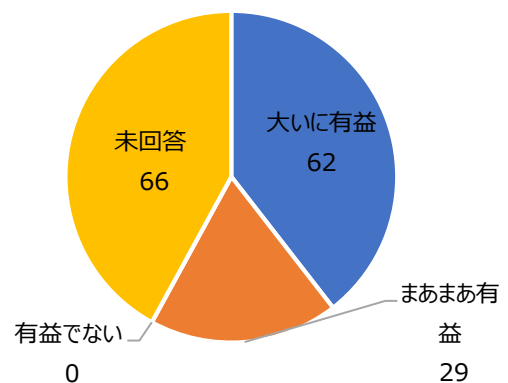
B7 第44回 M3AAWG から：日本の皆様へ最新情報をお伝えします ～ Don't miss it!

大いに有益	24
まあまあ有益	18
有益でない	2
未回答	113
計	157



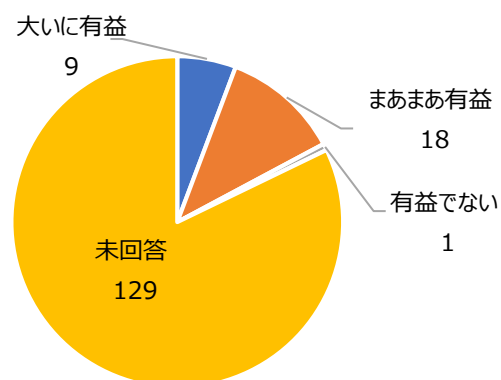
A8 現場発！メールサービスを支える運用者の集い

大いに有益	62
まあまあ有益	29
有益でない	0
未回答	66
計	157



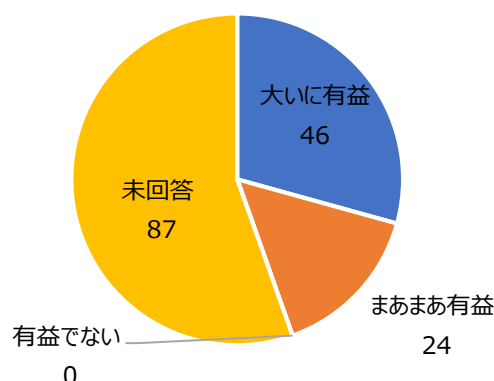
B8 JPAAWG General Meeting

大いに有益	9
まあまあ有益	18
有益でない	1
未回答	129
計	157



A9 パネルディスカッション

大いに有益	46
まあまあ有益	24
有益でない	0
未回答	87
計	157



Q7. その他ご意見、感想、お気づきの点などありましたらご自由にご記入ください。

良かった点：

- ・無料でこのような機会を設けて頂けて大変有難く感じました。
- ・事業者の皆様の苦勞が少し理解できました。今後とも宜しくお願い致します。
- ・ありがとうございました。次回も参加させていただきたいと思います。
- ・大変勉強になりました。
- ・日本での開催はアクセスが良くてよかったです。
- ・よいイベントでした。
- ・また参加します。

要望・改善点：

- ・時間が足りていないです。
- ・時間が全然守られていませんでした。
- ・タイムテーブルがタイトな印象でした。
- ・複数の日程にするなど、もう少し長い時間をお願いしたいです。
- ・会場の行ったり来たりが大変。(移動すると席がない)
- ・会場はもう少し広い方が良いと思いました。
- ・座席が少ない。
- ・Speaker の年齢が高いように見えます。(Email 系のイベントはいつもだけど)
若い人たちが参加や発表しに気軽にできる様にしたい方が今後の為に宜しいのではないのでしょうか。
- ・前に出るメール技術者が何年も変わっていない。若手が育っているか心配になります。
- ・撮影禁止の発表に関して tweet して良いか明言してくれると嬉しかったです。今後 closed になったら基本は禁止になるのかなと思いました。

6. プログラム



1st General Meeting 『併催：第18回迷惑メール対策カンファレンス』11.8(木)

＠赤坂インターシティコンファレンス 4F the AIR

同時通訳講演

	Main (the AIR 2/3)	Sub (the AIR 1/3)
9:00~9:30	受付開始	
9:30~10:00	A1 オープニング Severin Walker : Chairman - M ³ AAWG/Comcast Corporation 木村 公彦：総務省 サイバーセキュリティ統括官付 参事官 櫻庭 秀次：株式会社インターネットイニシアティブ ネットワーク本部 アプリケーションサービス部 担当部長	日本で初めて大規模に開催される M ³ AAWG とのコラボレーションイベントである JPAAWG とは何か、何を目標し、何をなしていくのか？世界屈指のネットワークオペレータ達が参加し、最新のセキュリティについて議論する JPAAWG のグランドデザインを M ³ AAWG のチェアマンの Severin Walker 氏と JPAAWG の議長の櫻庭氏が解説します。また、日本の情報通信政策を所管する総務省から JPAAWG への期待することも含めてご講演して頂きます。
10:00~10:50	A2 Keynote 1 - Identity and Data Protect Janet Jones : Vice Chair - M ³ AAWG/Microsoft Corporation	ログイン ID・パスワードなどの認証情報、そしてネット上でやり取りされるデータの保護のためにワールドワイドで様々な対策が行われつつあります。情報漏えい、標的型攻撃やビジネスメール詐欺(BEC)などの脅威につながるこうした問題のエキスパートである M ³ AAWG の Vice Chairman である Janet Jones 氏が最新の状況と対策について解説します。
10:50~11:40	A3 Keynote 2 - Global Threat Intelligence Landscape Emanuele Balla : CIO, Spamhaus Technology Kevin San Diego : Vice President/Product Management, Cloudmark, Ltd. Olivier Lemarie : CTO, Vade Secure Jaclyn Abrams : Vice President of Threat Intelligence, WMC Global	このセッションでは、日本国内のみならず、海外でも ISP やセキュリティベンダー、政府機関などへデータ提供やセキュリティ製品を提供する3社からリサーチャーをお招きします。長年セキュリティに関するデータを蓄積してきた彼らによる、最近のメールセキュリティに関する調査結果やトレンドなどの解説を予定しています。
11:40~12:40	休憩	
	第18回迷惑メール対策カンファレンス	JPAAWG 1st General Meeting
12:40~13:00	A4-1 迷惑メール対策推進協議会 10周年記念講演「ネット社会は成熟するのか？」 新美 育文：明治大学 法学部教授/ 迷惑メール対策推進協議会 座長 ネット社会が本格的に機能し始めたのは、初期型のスマートフォンがビジネスにおいて利用されるようになった21世紀初頭である。そして、その後わずか20年足らずの間に、幾何級数的な速度で、スマートフォンの技術は進歩し、若者男女を問わず、一般消費者までもがそれを活用する時代に突入しており、ネット社会が確たる存在になっている。しかしながら、その技術の進歩の恩恵を利用者は必要十分に受けているのであろうか。 ネット・サービスの提供者も利用者也安心して満足できるような成熟したネット社会が構築される時代はいつ到来するのでしょうか。あるいは、そうした時代が本当に来るのであろうか。	B4 DMARC update Steven Jones : Executive Director - DMARC.org/LinkedIn Gmailをはじめとする大規模サイトでの利用が本格化した DMARC の進化は止まることはありません。また、欧米では政府関係組織での DMARC 対応が指示され、普及が急激に進んでいます。DMARC.org の Steven Jones 氏がなりすまし対策の切り札とも言える DMARC 技術の最新情報を提供します。
13:00~13:25	A4-2 M³AAWG Best Common Practice と日本国内メール配信業者の取り組み 速原 慈明：株式会社パイブドピッツ 小早志 康次：チューターデジタル株式会社 加瀬 正樹：株式会社TwoFive 迷惑メール対策推進協議会では、ISP とともにメール配信業者が技術ワーキンググループに加わり、議論を重ねています。このセッションでは、日本国内の主要メール配信業者である2社をお招きし、M ³ AAWG Best Common Practice へのアプローチをご紹介します。	
13:30~14:15	A5 ビジネスメール詐欺の事例と手口 ～あらゆる国内企業・組織が攻撃対象となる状況に～ 伊藤 博康：独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター セキュリティ対策推進部 標的型攻撃対策グループ IPAでは、2018年7月に、日本製のメールによるビジネスメール詐欺の事例を確認しました。これにより、あらゆる国内企業・組織が攻撃対象となる状況になったと考えられます。	B5 LINEにおける Security/不正対策への取り組み 石田 晴久：LINE株式会社 LINEは安全、安心なサービス環境を提供するために様々なセキュリティ対策やSpamやアカウント乗っ取り等の不正対策に取り組んでいます。本講演ではこれらの取り組みの概要を紹介し、加えて、Spam対策の取り組み内容についても詳しく解説する。
14:20~15:05	A6 送信ドメイン認証技術・DMARCとDMARCレポート活用について 北川 直哉：国立大学法人 東京農工大学 助教 平野 尊隆：株式会社クオリアティ クラウドサービス開発本部 チーフエンジニア このセッションでは、DMARC を中心としたなりすましメール対策の技術解説・活用の事例を紹介します。DMARC のレポートについては、送信側・受信側がどのように設定し、振る舞えばよいかを解説します。また、パワードメインの実態やそれらなりすましメール対策についても指南します。	B6 どうやって迷惑メールを送り、受け取らせるか ～クラウドサービスを悪用する方法と対策する方法～ 山下 健一：さくらインターネット株式会社 技術本部 クラウド・ホスティングサービス提供事業者として、正統利用者が勝手に悪用されてしまう事例、悪意の者が正統利用者を偽る事例に多数対処し、得た知見をご紹介します。迷惑メール送信の手口から、送信させない、送信者になってしまわないための対策方法をお話します。
15:05~15:25	コーヒーブレイク #1	
15:25~16:10	A7 サイバー犯罪の現状と警察の取組について 客野 嘉宏：警察庁 生活安全局 情報技術犯罪対策課 課長補佐 日本国内において発生しているサイバー犯罪の現状と、それに対する警察の取組についてご紹介いたします。	B7 第44回 M³AAWG から：日本の皆様へ最新情報をお伝えします ～ Don't miss it! 伊藤 美佳：Vade Secure 日本支社代表 安藤 一憲：株式会社ブロードバンドセキュリティ 取締役CTO 加瀬 正樹：株式会社TwoFive 開発マネージャー 北川 直哉：国立大学法人 東京農工大学 助教 中井 尚子：一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター インシデントコーディネーター 2004年の発足から今年で15年目を迎える M ³ AAWG。先月上旬 New York で開催された第44回定例会から、日本の皆様へお伝えしたい内容をパネル形式でご紹介します。
16:15~17:00	A8 現場発！メールサービスを支える運用者の集い 北崎 恵凡：ソフトバンク株式会社 阿部 敏一：エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 沖 幸弘：ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社 加瀬 理人：ビックロ株式会社 古賀 勇：株式会社インターネットイニシアティブ ニコライ ポヤジエフ：株式会社コミュニティネットワークセンター 三浦 敬孝：フリップ株式会社 森崎 暁：株式会社ケイ・オプティコム 利用者が安心してメールサービスを使えるように安定運用は欠かせません。問題が発生した場合には迅速な原因分析・復旧対応が求められます。普段苦労している話や課題、ノウハウを共有することで将来展望につなげていきます。	B8 JPAAWG General Meeting 櫻庭 秀次：株式会社インターネットイニシアティブ ネットワーク本部 アプリケーションサービス部 担当部長 末政 延浩：株式会社TwoFive 代表取締役 JPAAWG は M ³ AAWG 公認の日本のワーキンググループで、JPAAWG のメンバーは、M ³ AAWG の情報にもスムーズにアクセス可能となり、今回の会合を皮切りに日本国内での活動を活性化させていきます。JPAAWG という枠組みについてご説明します。
17:00~17:30	コーヒーブレイク #2	
17:30~18:20	A9 パネルディスカッション	JPAAWG および迷惑メール対策カンファレンスの登壇者がリレーとなり、いくつかのテーマについて議論します。M ³ AAWG では参加者の意見をぶつ合うことで新しいアイデアや対策が生まれています。是非とも会場からも積極的な意見や問題提起をお願いします。
18:20~18:30	クロージング	櫻庭 秀次：株式会社インターネットイニシアティブ ネットワーク本部 アプリケーションサービス部 担当部長

7. プログラム詳細

セッション写真・参加人数 ※目視によるカウント (A1,A2,A3 は午前中の受付人数)

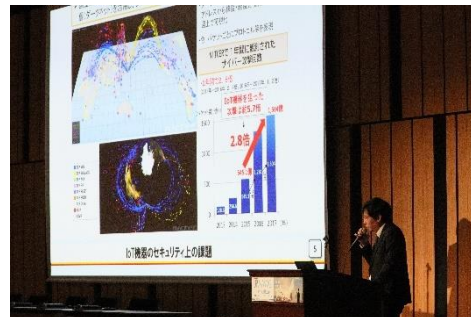
A1 – 9:30-10:00 (同時通訳付き) 217 名

Opening

Severin Walker, Chairman – M3AAWG/Comcast Corporation



総務省 サイバーセキュリティ統括官付 参事官 木村 公彦



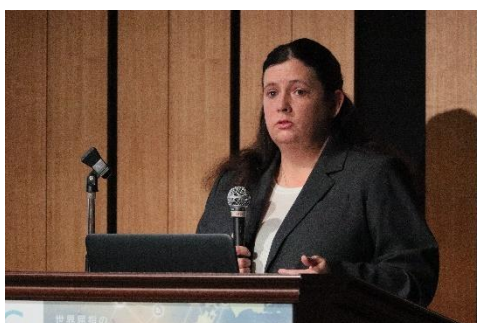
株式会社インターネットイニシアティブ ネットワーク本部 アプリケーションサービス部 担当部長
櫻庭 秀次



A2 – 10:00-10:50 (同時通訳付き) 217 名

Keynote 1 – Identity and Data Protect

Janet Jones, Vice Chair – M3AAWG/Microsoft Corporation



A3 – 10:50-11:40 (同時通訳付き) 217 名

Keynote 2 – Global Threat Intelligence Landscape

Emanuele Balla, CIO, Spamhaus Technology



Kevin San Diego, Vice President/Product Management, Cloudmark, Ltd.



Olivier Lemarie, CTO, Vade Secure



Jaclyn Abrams, Vice President of Threat Intelligence, WMC Global



A4-1 – 12:40-13:00 150 名

迷惑メール対策推進協議会 10 周年記念講演 「ネット社会は成熟するのか？」

明治大学 法学部教授/ 迷惑メール対策推進協議会 座長 新美 育文



A4-2 – 13:00-13:25 178 名

M3AAWG Best Common Practice と日本国内メール配信業者の取り組み

株式会社パイブドビッツ 遠藤 慈明

チーターデジタル株式会社 小早志 康次

株式会社 TwoFive 加瀬 正樹



A5 – 13:30-14:15 211 名

ビジネスメール詐欺の事例と手口 ～ あらゆる国内企業・組織が攻撃対象となる状況に ～

独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター セキュリティ対策推進部 標的型攻撃対策グループ
伊藤 博康



A6 – 14:20-15:05 206 名

送信ドメイン認証技術・DMARC と DMARC レポート活用について

国立大学法人東京農工大学 助教 北川 直哉



株式会社クオリティア クラウドサービス開発本部 チーフエンジニア 平野 善隆



A7 – 15:25-16:10 179 名

サイバー犯罪の現状と警察の取組について

警察庁 生活安全局 情報技術犯罪対策課 課長補佐 客野 嘉宏



A8 – 16:15-17:00 203 名

現場発！メールサービスを支える運用者の集い

※写真無し

A9 – 17:30-18:20 208 名

パネルディスカッション



B4 – 12:40-13:25 (同時通訳付き) 123 名

DMARC Update

Steven Jones, Exective Director – DMARC.org/LinkedIn



B5 – 13:30-14:15 126 名

LINE における Security/不正対策への取り組み

LINE 株式会社 石田 暁久



B6 – 14:20-15:05 105 名

どうやって迷惑メールを送り、受け取らせるか ～クラウドサービスを悪用する方法と対策する方法～

さくらインターネット株式会社 技術本部 山下 健一



B7 – 15:25-16:10 124 名

第 44 回 M3AAWG から：日本の皆様へ最新情報をお伝えします ～ Don't miss it!

Vade Secure 日本支社代表 伊藤 美佳

株式会社ブロードバンドセキュリティ 取締役 CTO 安藤 一憲

株式会社 TwoFive 開発マネージャー 加瀬 正樹

国立大学法人東京農工大学 助教 北川 直哉

一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター インシデントコーディネーター 中井 尚子



B8 – 16:15-17:00 (同時通訳付き) 80 名

JPAAWG General Meeting

株式会社インターネットイニシアティブ ネットワーク本部 アプリケーションサービス部 担当部長 櫻庭 秀次

株式会社 TwoFive 代表取締役 末政 延浩

※写真無し

8. 制作物

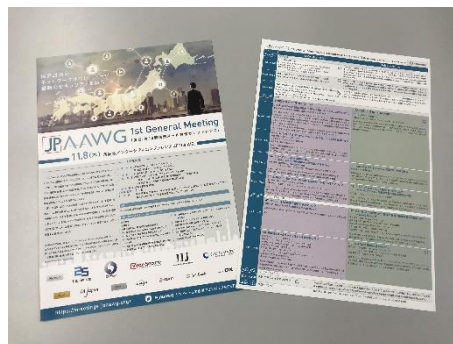
コーヒーブレイク



ピンバッジ

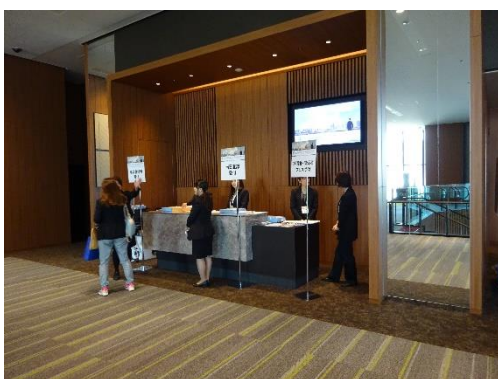


配布プログラム

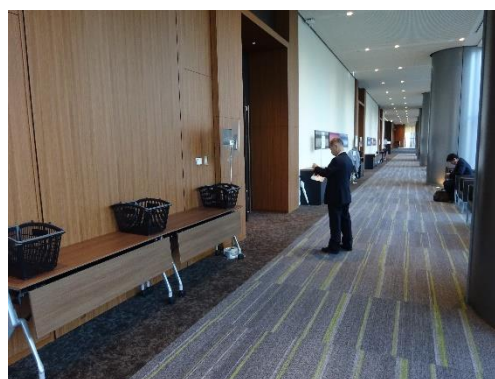


9. 会場の様子

総合受付



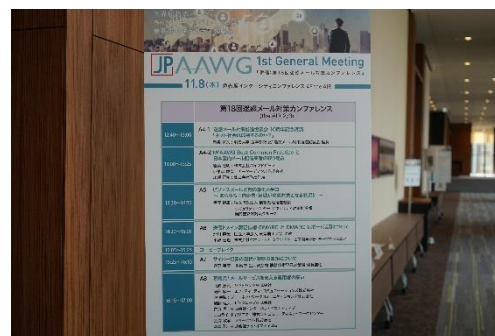
会場前・ホワイエ



スポンサー企業チラシ・ノベルティ配布



看板



10. メディア

事前プレスリリース・イベント前取材記事

◆Security NEXT

<http://www.security-next.com/099292>

◇マイナビニュース

<https://news.mynavi.jp/article/20181025-713005/>

◇週刊 BCN+

https://www.weeklybcn.com/journal/news/detail/20181025_164826.html

◇SecutiryInsight

<https://securityinsight.jp/news/13-inbrief/3457-181026-3>

◇ScanNetSecurity

<https://scan.netsecurity.ne.jp/article/2018/10/25/41539.html>

◆日本経済新聞 NIKKEI NET

https://www.nikkei.com/article/DGXLRS493972_U8A021C1000000/?au=0

◆日経 XTECH Active

https://tech.nikkeibp.co.jp/it/atclact/activer/nkpr/RSP493972_24102018/?i_cid=nbpxta_pgm_release_list

https://tech.nikkeibp.co.jp/it/cladptn/20000167/20005117/?i_cid=nbpxta_pgm_release_pickup

◆CNET Japan プレスリリース

<https://japan.cnet.com/release/30276334/>

◆ZDNet Japan プレスリリース

<https://japan.zdnet.com/release/30276334/>

◇朝日新聞 asahi.com

https://www.asahi.com/and_M/information/pressrelease/CNRAI30276334.html

◇YAHOO! NEWS

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20181025-00000003-scan-prod>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20181025-00000019-bcn-prod>

◇LivedoorNEWS

<http://news.livedoor.com/article/detail/15495159/>

◇NEWS@nifty

<https://news.nifty.com/article/technology/techall/12248-112002/>

◇BIGLOBE ニュース

https://news.biglobe.ne.jp/it/1025/mnn_181025_5777769861.html

◇Infoseek ニュース

https://news.infoseek.co.jp/article/mynavi_1832614/

◇Mapion ニュース

<https://www.mapion.co.jp/news/column/cobs1832614-1/>

◇excite.ニュース

https://www.excite.co.jp/News/it_biz/20181025/Cobs_1832614.html

https://www.excite.co.jp/News/it_biz/20181025/Scannetsecurity_41539.html

◇goo ニュース

<https://news.goo.ne.jp/article/bcnplus/trend/bcnplus-164826.html>

https://news.goo.ne.jp/article/mycom/business/mycom_1832614.html

◇niconico news

https://news.nicovideo.jp/watch/nw4080075?news_ref=20_20

◇グノシー

<https://gunosy.com/articles/RNsfQ>

◇dmenu ニュース

http://topics.smt.docomo.ne.jp/article/mycom/business/mycom_1832614

◆ネット技術の悪用・不正行為と闘う業界団体「JPAAWG」設立、
国内企業の目指すセキュリティ対策の未来と、11月の初回イベントの見どころを聞いた

<https://internet.watch.impress.co.jp/docs/interview/1150160.html>

◇YAHOO! NEWS

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20181029-00000034-impress-sci>

◇LivedoorNEWS

<http://news.livedoor.com/article/detail/15514521/>

◇goo ニュース

https://news.goo.ne.jp/article/internet_watch/trend/internet_watch-1150160.html

イベント後取材記事

◆LINE のスパム／フィッシング対策はどう変化してきた？ 「JPAAWG」設立イベントで語った過去6年間のいちごっこ

◇INTERNET Watch

<https://internet.watch.impress.co.jp/docs/event/1153253.html>

◇YAHOO! NEWS

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20181116-00000005-impress-sci>

◇goo ニュース

https://news.goo.ne.jp/picture/trend/internet_watch-1153253.html

◇LivedoorNEWS

<http://news.livedoor.com/article/detail/15602795/>

◇AINOW

<http://ainow.ai/2018/11/15/156109/>

◇dmenu ニュース

http://topics.smt.docomo.ne.jp/article/internet_watch/trend/internet_watch-1153253

◆日経 XTECH

100社参加のメールセキュリティー団体、JPAAWGの正体

<https://tech.nikkeibp.co.jp/atcl/nxt/column/18/00001/01305/>

◆INTERNET Warch

JPAAWG 1st General Meeting

「注意喚起しても効かない……」、さくらインターネットから利用者への“お願い”

<https://internet.watch.impress.co.jp/docs/event/1154306.html>

◇YAHOO! NEWS

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20181121-00000033-impress-sci>

◇LivedoorNEWS

<http://news.livedoor.com/article/detail/15627363/>

◇goo ニュース

https://news.goo.ne.jp/article/internet_watch/trend/internet_watch-1154306.html

◇dmenu ニュース

http://topics.smt.docomo.ne.jp/article/internet_watch/trend/internet_watch-1154306

◇CERON

<http://ceron.jp/url/internet.watch.impress.co.jp/docs/event/1154306.html>

JPAAWG 1st General Meeting（併催：迷惑メール対策カンファレンス）は、みなさまのご協力のもと、おかげさまで事前登録者の参加率は7割を達し、予想を超える来場者を迎えることができました。嬉しい反面、混雑する場面が多くみられてしまった点や、時間配分などのご指摘も頂き、今回の問題・課題点を次回開催時に改善したい次第です。

事前準備から会期中にかけて、大変お疲れ様でございました。
JPAAWG 1st General Meeting へのご協力、誠にありがとうございました。

JPAAWG 1st General Meeting 運営事務局